



校長室だより 7月



## 「からだ」と「こころ」



一学期が無事終了しました。終業式は、新型コロナウイルスの感染対策と暑さ対策でリモートにより実施しました。終業式では、一学期の活動を振り返り、それぞれの「がんばり」を家族の皆さんと確認しましょうと話しました。また、夏休みは、「からだ」を大切に健康に気を付けて過ごすこと、いろいろなものを、見て！聞いて！触って！感じて！「こころ」を動かして過ごしてほしいことについて話をしました。



そして、夏休みは、職員にとって、研修の機会でもあります。子どもたちが、2学期も「からだ」を大切に、「こころ」をたくさん動かして学ぶことができるよう、「特別支援教育研究会」や「主題研究全体研究会」そして「救命救急法講習会」や「不審者対応訓練」など、たくさんの研修会の中で、職員一人ひとりの専門性を高めていきたいと思ひます。

令和4年7月 ～ 明るく 正しく たくましく ～

福島県立郡山支援学校 校長 齊藤 恵子

